

平成27年12月15日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社
代 表 者 名 代表取締役 谷 直 樹
(コード番号：4579)
問 合 せ 先 常務執行役員 河田 喜一郎
(TEL. 052-446-6100)

旭化成ファーマ株式会社との共同研究における マイルストーン達成に伴う一時金受領のお知らせ

当社と旭化成ファーマ株式会社（代表取締役社長：堀 一良、本社：東京都千代田区、以下「旭化成ファーマ」）は、新薬の創出を目指し共同研究を実施しておりましたが、本日、マイルストーン達成に伴う一時金の受領が確定いたしましたので、以下の通りお知らせいたします。

当社と旭化成ファーマは、平成26年4月に共同研究契約（以下「本契約」）を締結し、特定のイオンチャンネル（注）を標的とした創薬研究を推進してまいりましたが、この度、旭化成ファーマにより共同研究の成果に基づくマイルストーンの早期達成が認定されました。当社は、本契約に基づき、マイルストーンの達成一時金、および早期達成の報奨金を受領し、平成27年12月期第4四半期会計期間の事業収益に計上いたします。なお、具体的な収入等につきましては、契約上、非開示とさせていただきます。

さらに現在、両社間で、今回の共同研究成果に基づく新たな段階の共同研究について協議を行っており、近日中の契約締結を目指すことで合意しています。

両社は今後も発展的協業体制を継続し、当社のイオンチャンネルに関する技術および創薬研究全般に関する独自の技術ノウハウと、旭化成ファーマの創薬研究開発におけるノウハウとを合わせ、新薬創出に共同で取り組みます。

なお、本件により当社はマイルストーン収入を受領し、平成27年12月期第4四半期会計期間に事業収益として計上しますが、本件による平成27年12月期通期個別業績に対する影響につきましては、平成27年11月30日に公表した平成27年12月期（平成27年1月1日～平成27年12月31日）の通期個別業績予想に織り込み済みであり、変更はありません。

以 上

（注）イオンチャンネルとは、細胞膜上にイオンの通り道を形成する膜貫通型タンパク質の総称です。細胞内外に存在するイオンを透過することによって、膜電位の維持・形成を行ないます。興奮性細胞では活動電位を発生させ、知覚神経や運動神経における情報の伝達や様々な組織での神経伝達物質の放出を調節しています。このようにイオンチャンネルは生体内で重要な役割を果たしています。